

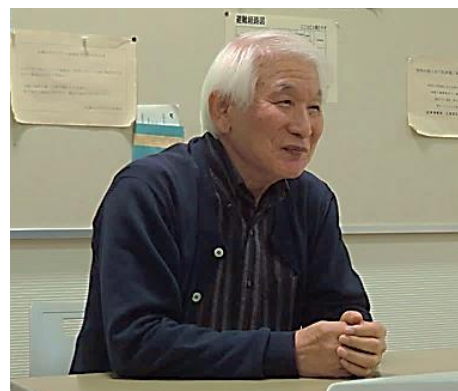
シリーズ「時代の変遷とソーシャルワーカー」

～狭間をつなぎ、つむぐ精神保健福祉士～

今回の精神保健福祉法改正により、精神科病院においても虐待通報が義務化されました。また、近年の障害者総合支援法、障害者差別解消法等の改正等により、我々の職域は拡大し、日々の実践にも変化を求められています。その一方で、精神科病院や障がい者施設等における虐待や人権侵害についての報道は依然として続いています。我々は当事者の社会的復権や権利擁護と福祉の専門職として、誰とどう向き合い、どう支援を行っていくのか、今一度、立ち位置を振り返るべき時なのではないでしょうか？

そこで今年度の専門研修は、全3回のシリーズとし、我が国における精神保健福祉領域の歴史、精神保健福祉法や障害者関連の制度改正の変遷、その中でのソーシャルワーカーの立ち位置などを振り返りつつ、我々ソーシャルワーカーが日々の業務の中で大切にすべき視点やわかり、我々の資格化の経緯やその根底にある専門性について皆さんと改めて一緒に考え、話し合う機会としたいと思います。

多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



【シリーズ監修】
佐々木 敏明 先生
(元 北海道医療大学客員教授)

記

【内 容 (全3回)】

- ・ **第1回** テーマ：変わりゆく制度の中でソーシャルワーカーとして在りつづける
終了 ～精神保健福祉法と障害者総合支援法に至る歩みと精神保健福祉士～
講 師：佐々木 敏明 先生 (元 北海道医療大学客員教授)
日 時：2024年8月3日(土) 10:20～16:00 (受付開始10:00)
会 場：札幌市産業振興センター (〒003-0005 北海道札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1)
- ・ **第2回** テーマ：忙しさにかまけて「かわり」が疎かになっていませんか？
～日常業務の中に落とし込む権利擁護の視点とわれわれの専門性～
講 師：佐々木 敏明 先生 (元 北海道医療大学客員教授)
日 時：2024年10月5日(土) 10:20～16:00 (受付開始10:00)
会 場：札幌市産業振興センター (〒003-0005 北海道札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1)
- ・ **第3回** テーマ：Y問題とはわれわれにとって何だったのか
～改めて考える精神保健福祉士資格化の道のりとこれから～
日 時：2024年12月8日(日) ※講師・研修時間・会場は調整中

※3回とも、講義(午前)の後にグループワーク(午後)を予定しております。

※調整中の内容については、決まり次第本協会ホームページにてお知らせいたします。

※各回の終了後、講義部分のオンデマンド配信を予定しています。詳細は決まり次第本協会ホームページにてお知らせいたします。

【定員・開催方法】 各回 40 名 会場集合型にて開催

【受講要件】

- ・北海道精神保健福祉士協会会員（今年度の会費を納入済のこと）、
- ・精神保健福祉士有資格者、精神保健福祉に関心を持つ関係者・関係機関職員 等

【参加費】

―三回とも申込の場合（割引価格）―

―会員：7,000円 非会員：12,000円―

・単回申込の場合（通常価格）

会員：3,000円 非会員：5,000円

【振込先】

下記口座へ参加費の事前振込をお願いいたします（氏名と所属を記載してください）。

座名 北洋銀行元町支店 普通 3148668
北海道精神保健福祉士協会 春期研修 会長 佐々木寛

【申込方法】

1. 受講申込フォーム（ <https://forms.gle/gE9HXKGhafcTj9N46> ）
からお申し込みください。参加費の事前振込と受講申込フォーム
への入力完了をもって申込の完了となります。
2. 申込確認後、申込〆切日までに教育・研修部
（hokkaidopswkbb@gmail.com）から受講決定メールを送信
いたします。
3. 受講決定メールが未着の場合は教育・研修部（hokkaidopswkbb@gmail.com）までご連絡
ください。
4. 変更、参加の取消の際にはEメールにて教育・研修部（hokkaidopswkbb@gmail.com）ま
でご連絡下さい。



（受講申込フォーム QRコード）

【申込〆切】 ~~2024年7月23日（月）~~

※下記の通り、第2・3回目の申込を追加で受け付けます。

第2回目 申込〆切：2024年9月27日（金）

第3回目 申込〆切：2024年11月29日（金）

【問い合わせ先】 一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会

担当：教育・研修部 益田 哲彦

TEL：011-215-0815（事務局） FAX：011-215-0816（事務局）

E-mail：hokkaidopswkbb@gmail.com（教育・研修部）